



教育センターだより

平成28年8月22日文責 遠山 榮子

川の学習 教師向け研修会

デジタル教科書「理科」活用の指導研究！

5年生の先生方を対象に、都留市の鹿留川に於いて、臨地研修会を行い、それに基づき、学校ごとに川の学習を行う予定で準備を進めてきました。しかし、鹿留川周辺において、熊目撃情報やクマに襲われけが人が出たという報道がなされたため、現場確認・都留市役所・都留市教育研修センター・町内関係者と相談の上、本年度は、臨地に於ける子ども達の川の学習について、やむなく中止という決定を行いました。



そこで、8月17日の「川の学習教師向け研修会」では、小立小学校に於いて、11名の参加により、東京書籍の方を講師に、「流れる水のはたらきにおけるデジタル教科書の活用について」研修を深めました。

360度パノラマ写真・並べて再生・リンク機能など、子ども達が実感を伴って、川の学習を進められるようなヒントが得られたようです。



この川の近くにすみかがあるのだぞ！！



カウンセリング講座開催

1回目の7月28日には、中央公民館1階ホールにて、富士河口湖町教育相談員であり、甲斐清和高校及び駿台甲府高校のスクールカウンセラーの川邊修作先生より「子ども達の人間関係を育む対人ゲーム～理論と実習～」についてご指導いただきました。『カウンセリング』という響きに、とっつきにくさを感じていたが、本当に楽しく学べ、2学期には早速実践してみたい。来年も参加したい。」というご意見をいただきました。実習を通して参加16名の人間関係も育まれたようです。

2回目の8月4日には、12名が、健康科学大学准教授の瀧口綾先生より「通常学級で支援の必要な児童生徒の理解と対応の仕方」についてご講義をいただきました。アンケートに、「人数が少なく残念だったが、支援を必要とする子が多いので、継続してほしい。」「教師も繰り返し学習することが大切。」「具体的な事例と支援をもっと学びたかった。」等、記述されていました。次年度に生かしたいと思います。

外国語活動研修

*****8月12日に、南都留教育会館で外国語活動研修会が行われました。次期学習指導要領の目玉の一つが英語だと大きく報道されています。外国語活動を3年生からに前倒し、高学年は、英語を教科化し、コミュニケーションの基礎を養うというものです。

今回は、研修会に臨む先生方の姿勢に、これまで以上に、力が入っていたように見受けました。